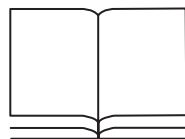


# 取扱説明書

**i**



ハンマードリル  
GBH 2-26RE 型  
GBH 2-26DE 型  
GBH 2-26DRE 型  
GBH 2-26DFR 型

このたびは、弊社ハンマードリルをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。



**BOSCH**



# 目次

●安全上のご注意	
警告表示の区分	2
電動工具全般についての注意事項	2
ハンマードリルについての注意事項	7
●本製品について	
用途	10
各部の名称	10
仕様	12
標準付属品	13
●使い方	
作業前の準備をする	14
作業する	22
●困ったときは	
故障かな?と思ったら	27
修理を依頼するときは	28
●お手入れと保管	
クリーニング	29
保管	29
●付録	
別売アクセサリ	30

ご安全  
注上の  
意の

つ本製  
い品  
てに

使  
い  
方

困  
った  
とき  
は



保  
お  
手  
入  
れ  
と  
管

付  
録

# 安全上のご注意

- ◆火災、感電、けがなど事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ご使用前に、この『安全上のご注意』をすべてよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

## 警告表示の区分

ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。




**警告**

- ◆ 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。



**注意**

- ◆ 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

## 電動工具全般についての注意事項

ここでは、電動工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいたハンマードリルには、当てはまらない項目も含まれていません。

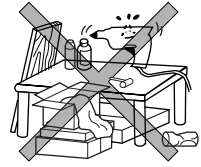


## 警告

ご安全  
上の  
意の

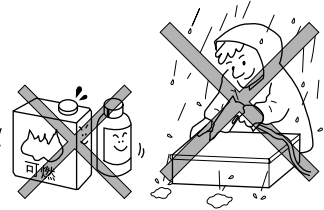
### 1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

- ◆ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



### 2. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ◆ 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、又はぬれた場所で使用しないでください。
- ◆ 作業場は十分に明るくしてください。
- ◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。



### 3. 感電に注意してください。

- ◆ 電動工具を使用中、アースされているものに身体を接触させないようにしてください。  
(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)

### 4. 子供を近づけないでください。

- ◆ 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
- ◆ 作業員以外、作業場へ近づけないでください。

### 5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、又は錠のかかる所に保管してください。

### 6. 無理して使用しないでください。

- ◆ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

### 7. 作業に合った電動工具を使用してください。

- ◆ 小形の電動工具やアタッチメントは、大形の電動工具で行う作業には使用しないでください。
- ◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

## 8. きちんとした服装で作業してください。

- ◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
- ◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- ◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。



## 9. 保護めがねを使用してください。

- ◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉塵の多い作業では、防じんマスクを併用してください。

## 10. 防音保護具を着用してください。

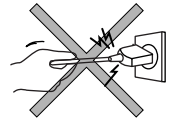
- ◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

## 11. 集塵装置が接続できるものは接続して使用してください。

- ◆ 電動工具に集塵機などが接続できる場合には、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

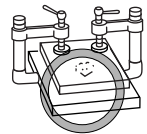
## 12. コードを乱暴に扱わないでください。

- ◆ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- ◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。



## 13. 加工するものをしっかりと固定してください。

- ◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力を使用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。



## 14. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ◆ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

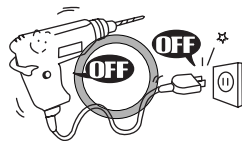


## 15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。

- ◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ◆ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ◆ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

## 16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。

- ◆ 使用しない、又は修理する場合。
- ◆ 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ◆ その他危険が予想される場合。



## 17. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。

- ◆ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取り外してあることを確認してください。

## 18. 不意な始動は避けてください。

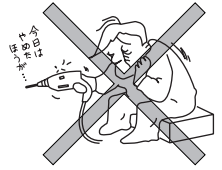
- ◆ 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ◆ プラグを電源コンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

## 19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ◆ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、又はキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

## 20. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ◆ 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。



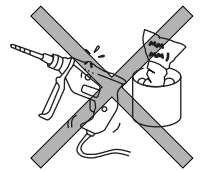
## 21. 損傷した部品がないか点検してください。

- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか、十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整及び締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。

取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。

スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターへ修理を依頼してください。

- ◆ スイッチで始動、及び停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。



## 22. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- ◆ この取扱説明書、及びボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

## 23. 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。

- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申しつけてください。
- ◆ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しただけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。



## ハンマードリルについての注意事項

電動工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、ハンマードリルをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

ご安全  
注上  
意の



### 警 告

1. 必ずアース（接地）してください。（二重絶縁品、低電圧品は除く）
2. アース線をガス管に接続しないでください。（二重絶縁品、低電圧品は除く）
3. 使用電源は必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。
4. 穴あけ作業中、本体が振り回されることがあります。使用中は、本体を確実に保持してください。（破つりハンマーは除く）
5. 使用中は、工具類や切り屑などに手や顔などを近づけないでください。
6. 作業中、工具が電線管・水道管やガス管などの埋設物に触れると感電やガス漏れの恐れがあります。作業前に埋設物がないかどうか十分確認してください。
7. 誤って落としたり、ぶついたりしたときは、工具類や本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。  
◆ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

8. 使用中、機械の調子が悪かったり、異常音がしたりしたときは直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検・修理を依頼してください。

◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。

9. シリカや石綿は人体に有害です。このような材料に穴あけする時は、防塵対策をしてください。
10. つなぎコードは、アース中断線を備えた3芯コードを使用してください。(二重絶縁品、低電圧品は除く)



## 注 意

1. 工具類（ビットなど）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
2. 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れのある手袋を着用しないでください。
3. 作業時はヘルメット、安全靴を着用してください。
4. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。また、コードを引っ張られたり、引っかけたりしないようにしてください。
5. 作業直後の工具類や、材料、切り屑などは、非常に熱くなっていますので、触れないでください。
6. 本体を作動させたまま床などに放置しないでください。

# 本製品について

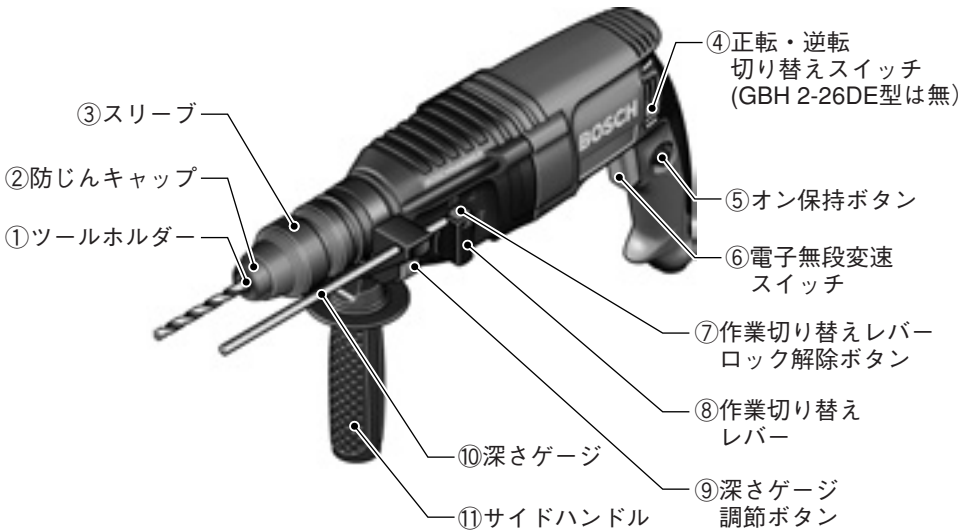
## 用途

- ◆ コンクリート、石材、レンガなどの穴あけや軽度の破つり  
GBH 2-26RE型では破つり作業はできません。
- ◆ 木材、金属、プラスチックなどの穴あけ
- ◆ ネジの締め・緩め  
GBH 2-26DE型では正転・逆転機構がないため、緩め作業はできません。

本  
製  
品  
に  
関  
し  
て

## 各部の名称

### GBH 2-26DFR型



◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

## GBH 2-26DFR型

⑫ クイックリリース  
キーレスチャック



⑬ SDSプラスツール  
ホルダー

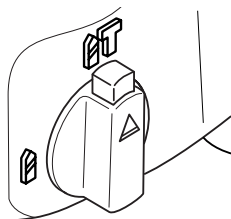


◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

つ本  
製  
い品  
てに

## GBH 2-26RE型

GBH 2-26RE型は回転+打撃/回転（ / ）のみ



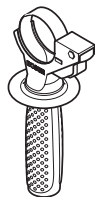
## 仕 様

型 番	GBH 2-26RE	GBH 2-26DE
電 源	AC100V,50/60 Hz	AC100V,50/60 Hz
消費電力 (入力)	800 W	800 W
回転数 (無負荷時)	0~900 min <sup>-1</sup> {回転/分}	0~900 min <sup>-1</sup> {回転/分}
打撃数 (無負荷時)	0~4000 min <sup>-1</sup> {回/分}	0~4000 min <sup>-1</sup> {回/分}
穴あけ能力 (最大径)		
コンクリート		
SDSプラスビット使用時	最大26 mm φ	最大26 mm φ
鉄 工	最大13 mm φ	最大13 mm φ
木 工	最大30 mm φ	最大30 mm φ
打撃+回転の有無	有	有
回転停止機構の有無	無	有
バリオロック機構の有無	無	有(36方向)
正転・逆転機構の有無	有	無
質 量	2.7 kg	2.7 kg

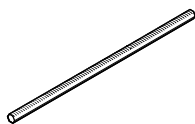
つ本  
製  
品  
てに

型 番	GBH 2-26DRE	GBH 2-26DFR
電 源	AC100V,50/60 Hz	AC100V,50/60 Hz
消費電力 (入力)	800 W	800 W
回転数 (無負荷時)	0~900 min <sup>-1</sup> {回転/分}	0~900 min <sup>-1</sup> {回転/分}
打撃数 (無負荷時)	0~4000 min <sup>-1</sup> {回/分}	0~4000 min <sup>-1</sup> {回/分}
穴あけ能力 (最大径)		
コンクリート		
SDSプラスビット使用時	最大26 mm φ	最大26 mm φ
鉄 工	最大13 mm φ	最大13 mm φ
木 工	最大30 mm φ	最大30 mm φ
打撃+回転の有無	有	有
回転停止機構の有無	有	有
バリオロック機構の有無	有(36方向)	有(36方向)
正転・逆転機構の有無	有	有
質 量	2.7 kg	2.9 kg

## 標準付属品



サイドハンドル  
品番：1 612 025 057



深さゲージ  
品番：1 613 001 010

つ本  
製  
い品  
てに

GBH 2-26DFR型のみ

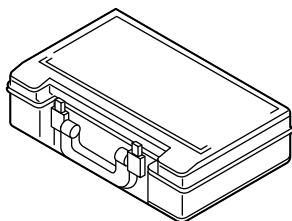


SDSプラスツールホルダー  
品番：2 608 572 213

GBH 2-26DFR型のみ



クイックリリースキーレスチャック  
品番：2 608 572 212



キャリングケース  
品番：1 615 438 367

# 使い方

## 作業前の準備をする



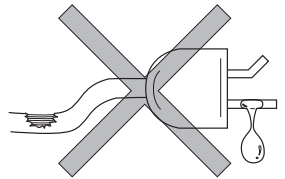
- ◆ 作業前の準備をするときは、必ず「電子無段変速スイッチ⑥」を切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- ◆ 電源コードや電源プラグが損傷しているときは、直ちに使用を中止してください。お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。



使  
い  
方

### ● 使用電源を点検する

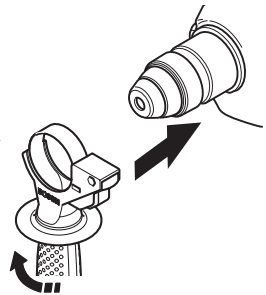
- 単相 AC 100 V (50/60 Hz) か？
- 電源コンセント不良（ガタ）のため、電源プラグが簡単に抜けないか？
- 電源コードが断線していたり、電源プラグが破損していたりしていないか？



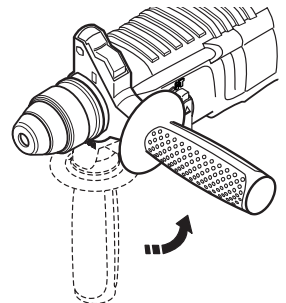
### ● サイドハンドルを取り付ける・取り外す

#### 取り付け

1. グリップ部分を回してサイドハンドル⑪を緩めます。
2. 本体に差し込みます。

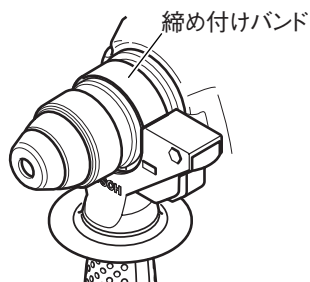


3. サイドハンドル⑪を回して、作業に適した位置に合わせます。

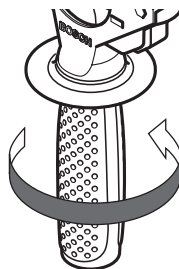





4. 締め付けバンドが、奥まではまっていることを確認します。



5. グリップ部分を回して、しっかりと締めます。  
この際、ガタつきがないか確認してください。

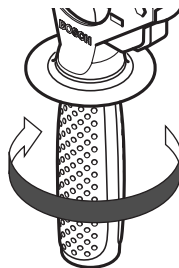


使  
い  
方

 作業に適した位置にサイドハンドル①を固定すると、作業中に安定した姿勢が取れ、疲労を減らすことができます。

## 取り外し

1. グリップ部分を回して緩めます。
2. 本体から抜き取ります。

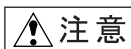


## ● チャックを交換する（GBH 2-26DFR型のみ）

SDSプラスツールホルダー⑬をクイックリリースキーレスチャック⑫に交換すると、SDSプラスシャンク以外の先端工具（市販のストレートシャンクのビットやドライバービットなど）が使用できます。



- ◆ けがの発生を防ぐため、電源プラグを電源コンセントから抜き、チャックを交換してください。



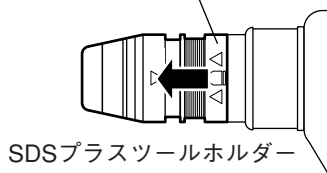
- ◆ けがをする恐れがありますので、SDSプラスツールホルダーまたはクイックリリースキーレスチャックに取り付けてある先端工具を取り外してから、SDSプラスツールホルダーまたはクイックリリースキーレスチャックを取り外してください。

使  
い  
方

### 取り外し

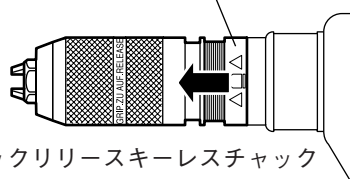
1. チャック固定リングを矢印の方向にスライドさせながらSDSプラスツールホルダー⑬またはクイックリリースキーレスチャック⑫を引っ張り、外します。

チャック固定リング



SDSプラスツールホルダー

チャック固定リング



クイックリリースキーレスチャック

### 取り付け

1. SDSプラスツールホルダー⑬またはクイックリリースキーレスチャック⑫をしっかりと保持し、カチッと音がするまで本体（スピンドル）に押し込みます。


 少し回しながら押し込むと簡単に入ります。

2. SDSプラスツールホルダー⑬またはクイックリリースキーレスチャック⑫を引っ張ってみて、確実に取り付けられていることを確認します。

# ● 先端工具を選ぶ

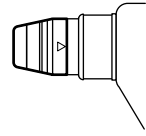
## SDSプラスシャングの先端工具

SDSプラスビットS4




コンクリート・レンガなどの穴あけ

GBH 2-26RE 型  
GBH 2-26DE 型  
GBH 2-26DRE 型



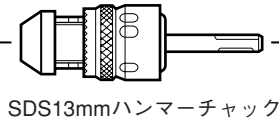
## ストレートシャングの先端工具

振動ドリルビット




コンクリートなどの穴あけ

別売




ドリルビット

鉄工用

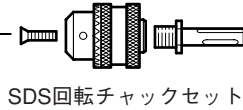


木工用



木材、金属などの穴あけ

別売



GBH 2-26DFR 型

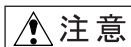


使  
い  
方

## ● SDSプラスシャンクの先端工具（または別売アクセサリー） を取り付ける・取り外す



- ◆ けがの発生を防ぐため、先端工具を取り付けたり取り外したりするときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

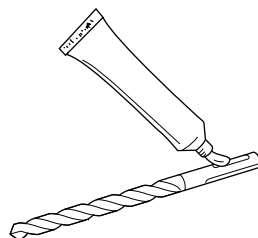


- ◆ 穴あけ直後の先端工具は高温になります。冷たくなってから、先端工具を取り外してください。
- ◆ 先端工具は、刃先に触れないように注意して扱ってください。けがの発生を防ぐため、手袋を着用して扱ってください。
- ◆ 本体の故障を防ぐために、防じんキャップに異常がないか確認します。損傷がある場合は交換が必要です。  
（「修理を依頼するときは」を参照してください）

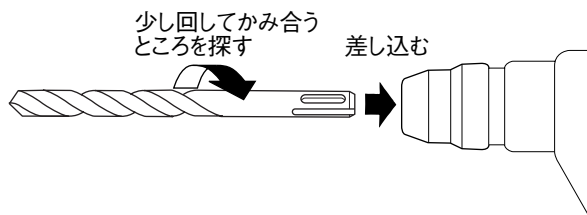
使  
い  
方

### 取り付け

1. 先端工具の挿入部分を清掃し、グリスを塗ります。

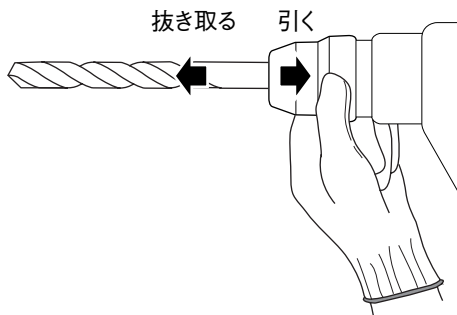


2. 先端工具を取り付け孔に差し込み、少し回してかみ合うところを探します。
3. かみ合ったところで、さらに深くカチッと音がするまで差し込み固定します。
4. 確実に取り付けられたかどうか、先端工具を引いて抜けないことで確認します。



## 取り外し

1. スリーブ③を後方へ引きながら、先端工具を抜き取ります。

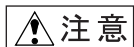


## ● ストレートシャンクの先端工具を取り付ける・取り外す



警告

- ◆ けがの発生を防ぐため、先端工具を取り付けたり取り外したりするときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。




注意

- ◆ 穴あけ直後の先端工具は高温になります。冷たくなってから、先端工具を取り外してください。
- ◆ 先端工具は、刃先に触れないように注意して扱ってください。けがの発生を防ぐため、手袋を着用して扱ってください。

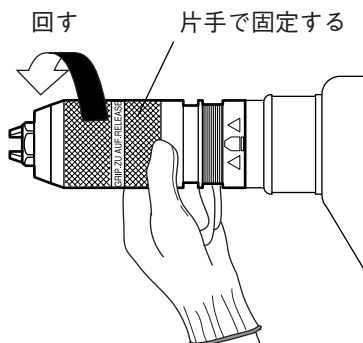
使  
い  
方

## ■ GBH 2-26DFR型 (クイックリリースキーレスチャック装着時)

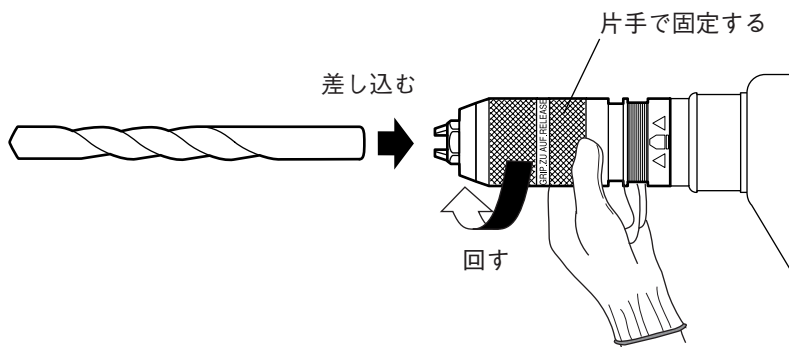
### 取り付け

 クイックリリースキーレスチャックは打撃が先端工具に伝わらない構造になっているため、振動ドリル用先端工具は使用できません。

1. クイックリリースキーレスチャック⑫の中央のリングを片手で固定しながら、前のリングを“AUF. RELEASE →”の方向に回してチャックのつめを緩めます。



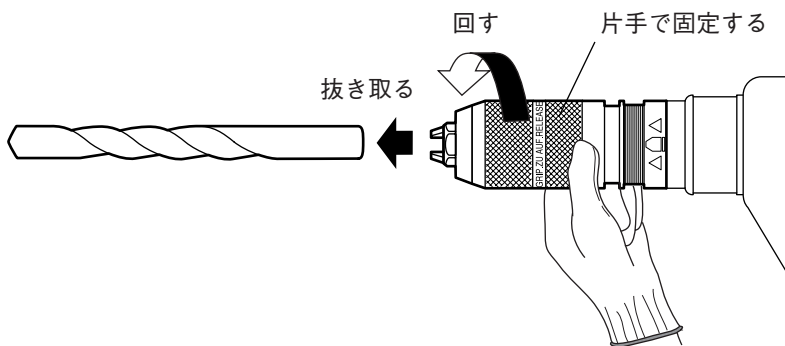
2. 先端工具をチャックに差し込みます。
3. 中央のリングを片手で固定しながら、前のリングを “ ← GRIP.ZU ” の方向に回してチャックのつめを締めます。



使  
い  
方

## 取り外し

1. クイックリリースキーレスチャック⑫の中央のリングを片手で固定しながら、前のリングを “ AUF.RELEASE → ” の方向に回してチャックのつめを緩めます。
2. チャックから先端工具を抜き取ります。



## ■GBH 2-26RE型、GBH 2-26DE型、GBH 2-26DRE型

### GBH 2-26DFR型 (SDSプラスツールホルダー装着時) + 別売アクセサリ

別売アクセサリのSDS13mmハンマーチャックまたはSDS回転チャックセットを使用すると、市販のストレートシャンクの先端工具が使用できます。

別売アクセサリをハンマードリル本体へ取り付けるときは、SDSプラスシャンクの先端工具の取り付けと同様に行います。(18ページ参照)


別売アクセサリの使用方法は、それぞれに付属する説明書をお読みください。


## ● 深さゲージを取り付ける・取り外す

使  
い  
方

### 取り付け (穴あけ作業時に役立つ)

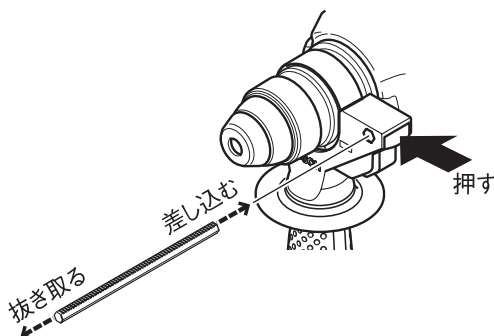
1. 「深さゲージ調節ボタン⑨」を押しながら、深さゲージ⑩を差し込みます。

 深さゲージ⑩のギヤ部分をサイドハンドル⑪のグリップ方向 (下向き) に合わせて取り付けてください。

 取り付け後、先端から押し込んで動かない事を確認してからご使用ください。

### 取り外し

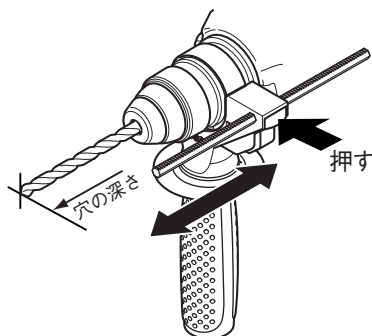
1. 「深さゲージ調節ボタン⑨」を押しながら、深さゲージ⑩を抜き取ります。



1 深さゲージを調節する（穴あけ作業時）

1. 「深さゲージ調節ボタン⑨」を押しながら、あけたい穴の深さに合わせて深さゲージ⑩を動かします。



☞ ドリルビットをツールホルダーの後方に押し込んで、あそびのないことを確認してください。

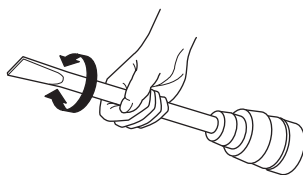
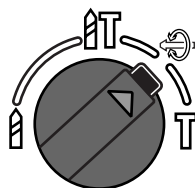


2. 位置決めが終わったら、「深さゲージ調節ボタン⑨」から指を離します。

2 破つり用先端工具の作業位置をセットする（破つり作業時）

☞ GBH 2-26RE型は打撃ポジションがありません。

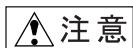
1. 「作業切換えレバーロック解除ボタン⑦」を押しながら、「作業切り替えレバー⑧」を  の位置に合わせます。
2. 先端工具を回転させ、作業する場所や向きに合わせます。「作業切り替えレバー⑧」を  の位置にすると先端工具は固定されます。





### 3 「作業切り替えレバー⑧」を作業に合わせた位置にしっかりと切り替える（下図参照）

- ☞ 「作業切り替えレバー⑧」は、「作業切り替えレバーロック解除ボタン⑦」を押しながら位置を切り替えてください。
- ☞ “カチッ”と音がして、「作業切り替えレバー⑧」が正しくセットされたことを確認してください。

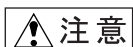


注意

- ◆ 本体の損傷を防ぐため、モーターの回転が止まった状態で、「作業切り替えレバー⑧」を切り替えてください。「電子無段変速スイッチ⑥」を引き込んでいるとき、「作業切り替えレバー⑧」は切り替えないでください。

### 4 「正転・逆転切り替えスイッチ④」を切り替える

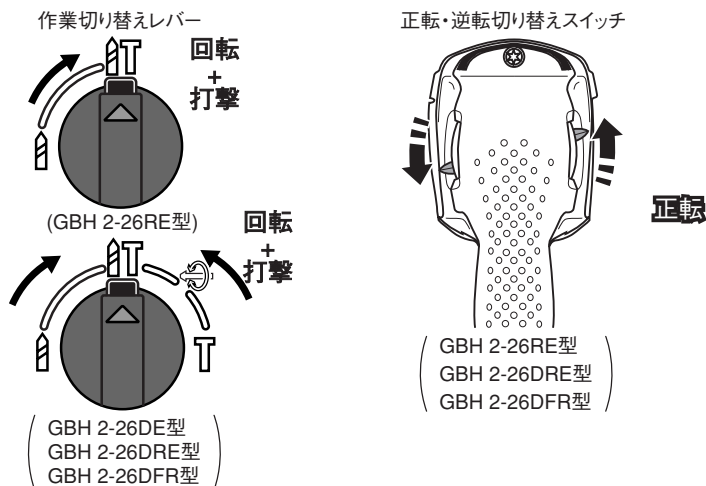
- ☞ GBH 2-26DE型は、正転・逆転機構がありません。



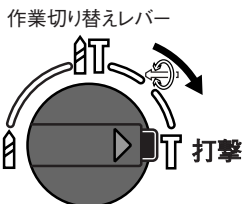
注意

- ◆ 本体の損傷を防ぐため、モーターの回転が止まった状態で、「正転・逆転切り替えスイッチ④」を切り替えてください。「電子無段変速スイッチ⑥」を引き込んでいるとき、「正転・逆転切り替えスイッチ④」は切り替えないでください。

コンクリートや石材、レンガなどの穴あけ

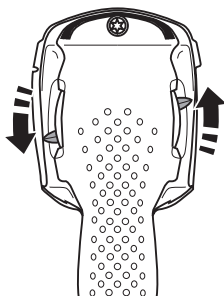


破つり



( GBH 2-26DE型  
GBH 2-26DRE型  
GBH 2-26DFR型 )

正転・逆転切り替えスイッチ



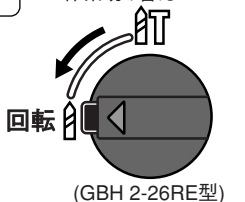
正転

( GBH 2-26DRE型  
GBH 2-26DFR型 )

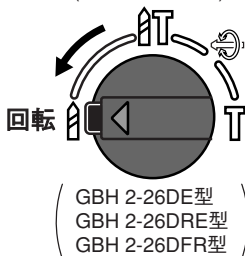
木材、金属、プラスチックなどの穴あけ

ネジ締め

作業切り替えレバー

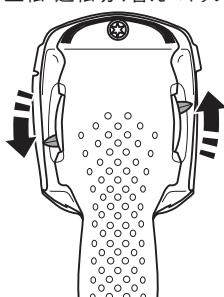


( GBH 2-26RE型 )



( GBH 2-26DE型  
GBH 2-26DRE型  
GBH 2-26DFR型 )

正転・逆転切り替えスイッチ

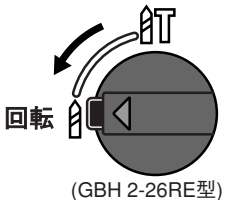


正転

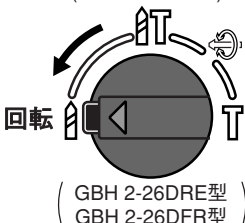
( GBH 2-26RE型  
GBH 2-26DRE型  
GBH 2-26DFR型 )

ネジの緩め

作業切り替えレバー

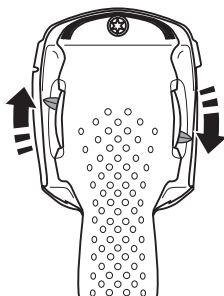


( GBH 2-26RE型 )



( GBH 2-26DRE型  
GBH 2-26DFR型 )

正転・逆転切り替えスイッチ



逆転

( GBH 2-26RE型  
GBH 2-26DRE型  
GBH 2-26DFR型 )

## 5 電源プラグを電源コンセントに差し込む

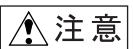


- ◆ 「電子無段変速スイッチ⑥」がいったいまで引き込まれた（オン保持）状態になっていないことを確かめてから電源プラグを電源コンセントに差し込んでください。

## 6 「電子無段変速スイッチ⑥」を操作する



- ◆ 作業中に振り回されないよう、ハンマードリル本体にサイドハンドルを取り付けてください。両手で本体のグリップとサイドハンドルをしっかり保持し、作業してください。
- ◆ 作業中は常に、ハンマードリル本体より後方に電源コードがくるようにしてください。  
電気コードが回転部に巻き込まれると事故の原因になります。



- ◆ 作業時、ハンマードリル本体は軽く押すだけで穴あけできます。必要以上に強く押しつけると、作業効率が低下します。
- ◆ 穴あけ直後の先端工具は高温になります。やけどを負う恐れがありますので、触れないでください。
- ◆ 長いネジを締めるときは、ドライバービットがネジから外れないように注意してください。
- ◆ 先端工具が材料に引っ掛かったり、斜めに進んだりすると、安全クラッチの働きにより回転が止まります。

使  
い  
方

### スイッチのON/OFF

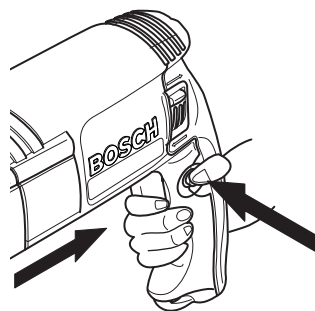
スイッチON : 「電子無段変速スイッチ⑥」を引き込みます

スイッチOFF : 「電子無段変速スイッチ⑥」から指を離します

☞ 「電子無段変速スイッチ⑥」を引き込む加減で、回転数・打撃数が調節できます。

## 連続作業する

- 連続作業するときには、「電子無段変速スイッチ⑥」をいっぱいまで引き込み、「オン保持ボタン⑤」を押します。「電子無段変速スイッチ⑥」から指を離しても、スイッチONの状態が維持されます。
- 再度、「電子無段変速スイッチ⑥」を引き込むと「オン保持ボタン⑤」は解除されます。

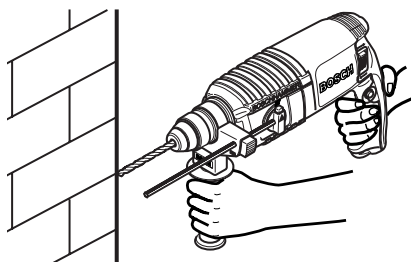


使  
い  
方

コンクリートや石材、レンガなどの穴あけ

木材、金属、プラスチックなどの穴あけ

1. 先端工具を材料に当てます。
2. 「電子無段変速スイッチ⑥」を引き込みます。



ネジの締め・緩め

1. 先端工具をネジ頭の溝に合わせます。
  2. 「電子無段変速スイッチ⑥」を引き込みます。
- ☞ ネジを緩めるときは、「正転・逆転切り替えスイッチ④」を逆転に切り替えてください。
- ☞ GBH 2-26DE型では正転・逆転機構がないため、緩め作業はできません。

# 困ったときは

## 故障かな？と思ったら

- ① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
- ② 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症 状	原 因	対 処
「電子無段変速スイッチ⑥」を引き込んでも、回らない	電源コードが断線している	修理を依頼する
	スイッチが故障している	修理を依頼する
「電子無段変速スイッチ⑥」が引き込めない	「正転・逆転切り替えスイッチ④」(GBH2-26DE型は無)が中途半端な位置になっている	“正転”か“逆転”の位置にしっかりと切り替える
「作業切り替えレバー⑧」が切り替わらない	中の切り替え部のかみ合わせが悪い位置になっている	2～3回作動させ、再度切り替える
穴あけなどに時間がかかる(穴があかない)	先端工具が摩耗している	先端工具を交換する
	使用電源の電圧が低い	100Vの電源を使う
	「正転・逆転切り替えスイッチ④」(GBH2-26DE型は無)が“逆転”の位置になっている	「正転・逆転切り替えスイッチ④」を“正転”の位置に切り替える
回ったまま、止まらない	寒くてグリスが固まっている	数分間、暖機運転をする
	「電子無段変速スイッチ⑥」が「オン保持ボタン⑤」で保持されている	「電子無段変速スイッチ⑥」を再度引き込み、オン保持状態を解除する
先端工具が挿入できない	ツールホルダー内に異物がつまっている	修理を依頼する

困ったときは

## 修理を依頼するときは

- ◆『故障かな?と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社お客様ご相談フリーダイヤルまでお尋ねください。
- ◆修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。  
弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

困ったときは

コールセンターフリーダイヤル ☎ 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前9:00～午後6:00

\*携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ株式会社ホームページ <http://www.bosch.co.jp>

ボッシュ電動工具サービスセンター北海道

〒003-0873 北海道札幌市白石区米里3条2-6-33

TEL 011-875-2388 FAX 011-879-2138

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒360-0107 埼玉県大里郡江南町大字千代字東原39

ゼクセルロジテック内

TEL 048-536-7171 FAX 048-536-7176

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

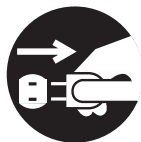
〒811-0104 福岡県糟屋郡親宮町の野741-1

TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407

# お手入れと保管



◆ お手入れのときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。



## クリーニング

- 通風口やスリーブなどに付いたゴミ、ホコリを取り除く
- 乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふき取る

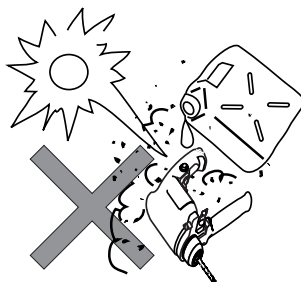
☞ 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使わないでください。



## 保管

- ハンマードリルを使った後は、きちんと保管する

- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。



保  
手  
入  
れ  
と  
管

# 付 録

## 別売アクセサリ

● コンクリートの穴あけに

### SDSプラスビットS4

ショートタイプ				
錐 径 (mmφ)	全長110mm		全長160～166mm	
	有効長 (mm)	品 番	有効長 (mm)	品 番
3.4	50	S4 034 110	100	S4 034 160
3.5	50	S4 035 110	100	S4 035 160
4.0	50	S4 040 110		
4.3	50	S4 043 110	100	S4 043 160
4.5	50	S4 045 110	100	S4 045 160
4.8	50	S4 048 110		
5.0	50	S4 050 110	100	S4 050 160
5.3			100	S4 053 160
5.5	50	S4 055 110	100	S4 055 160
6.0	50	S4 060 110	100	S4 060 160
6.4	50	S4 064 110	100	S4 064 160
6.5	50	S4 065 110	100	S4 065 160
7.0	50	S4 070 110	100	S4 070 160
7.5	50	S4 075 110	100	S4 075 160
8.0	50	S4 080 110	100	S4 080 160
8.5	50	S4 085 110	100	S4 085 160
9.0			100	S4 090 160
9.5			100	S4 095 160
10.0			100	S4 100 160
10.5	50	S4 105 110	100	S4 105 160
11.0	50	S4 110 110	100	S4 110 160
11.5			100	S4 115 160
12.0			100	S4 120 160
12.5	50	S4 125 110	100	S4 125 160
12.7			100	S4 127 160
13.0			100	S4 130 160
13.5			100	S4 135 160
14.0			100	S4 140 160
14.3			100	S4 143 160
14.5	50	S4 145 110	100	S4 145 160
15.0			100	S4 150 160
16.0			100	S4 160 160
16.5			100	S4 165 160
17.0			100	S4 170 160
17.5			100	S4 175 160
18.0			100	SDS 180 166
19.0				
20.0				
22.0				
24.0				
25.0				
26.0				

ロングタイプ				
錐 径 (mmφ)	全長250～260mm		全長450～460mm	
	有効長 (mm)	品 番	有効長 (mm)	品 番
3.4				
3.5				
4.0				
4.3				
4.5				
4.8				
5.0				
5.3				
5.5				
6.0				
6.4				
6.5				
7.0				
7.5				
8.0				
8.5				
9.0				
9.5				
10.0	200	S4 100 260		
10.5	200	S4 105 260	400	S4 105 460
11.0	200	S4 110 260		
11.5				
12.0	200	S4 120 260		
12.5	200	S4 125 260	400	S4 125 460
12.7	200	S4 127 260		
13.0	200	S4 130 260		
13.5				
14.0	200	S4 140 260		
14.3	200	S4 143 260		
14.5	200	S4 145 260	400	S4 145 460
15.0	200	S4 150 260		
16.0	200	S4 160 260	400	S4 160 460
16.5	200	S4 165 260		
17.0	200	S4 170 260		
17.5	200	S4 175 260		
18.0	200	S4 180 250	384	S4 180 450
19.0	200	S4 190 250	384	S4 190 450
20.0	200	S4 200 250		
22.0	200	S4 220 250	384	S4 220 450
24.0	200	S4 240 250	384	S4 240 450
25.0			384	S4 250 450
26.0			384	S4 260 450

付

録



# SDSプラス吸じんビット

SDSプラス吸じんビット						
錐径 (mmφ)	全長210mm		全長210mm		全長210mm	
	有効長 (mm)	品番	有効長 (mm)	品番	有効長 (mm)	品番
8.0	110	2 608 596 277				
10.0	110	2 608 596 278				
12.0	110	2 608 596 279	200	2 608 596 281	400	2 608 596 288
14.0	110	2 608 596 280	200	2 608 596 282	400	2 608 596 289
16.0			200	2 608 596 283	400	2 608 596 290
18.0			200	2 608 596 284	400	2 608 596 291
20.0			200	2 608 596 285	400	2 608 596 292
22.0			200	2 608 596 286	400	2 608 596 293
24.0			200	2 608 596 287	400	2 608 596 294

付

録

***MEMO***

A series of horizontal dotted lines providing a template for writing.



- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカatalog請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。



# BOSCH

**ボッシュ株式会社** 電動工具事業部

ホームページ：<http://www.bosch.co.jp>

〒150-8360 東京都渋谷区渋谷3-6-7

コールセンターフリーダイヤル

 **0120-345-762**

(土・日・祝日を除く、午前9:00~午後6:00)

\*携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161  
をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルの  
ご利用はできませんのでご了承ください。